

HISTORY of VIVALO

VIVALO は、1978 年に日下周一氏 (CYCLE WORK SHOP KUSAKA) の手により生まれた神戸のフルオーダーハンドビルトフレームブランドです。「VIVALO」というブランド名は「VIVA (万歳)」と「VELO (自転車)」を掛け合わせて作られた造語です。創業者である日下氏の自転車に対する思いが込められています。



創業以来、プロ競輪選手向けのピストフレームを初め、ロードバイクやスポルティーフ、ランドナーなど、様々なフレームを製作。中でもピストフレームは、全プロ競輪選手の 1/6 にあたる約 600 人が使用していました。2007 年 10 月、プロ競輪選手向けフレーム (NJS) の生産を終了。

2008 年 11 月より cafe+cycle shop Comfort Space と提携し一般ユーザー向けのフレームオーダーの窓口を強化。2010 年 2 月、CYCLE WORK SHOP KUSAKA としての VIVALO フレームの生産を終了。2010 年 3 月 Comfort Space の末瀬嘉廣が VIVALO ブランドの全てを引き継ぎ新たに RE:PRODUCTS PROJECT の「VIVALO」ブランドとして始動しました。

SINCE 1978

RENEW 2010

CYCLE WORK SHOP KUSAKA
VIVALO

RE:PRODUCTS PROJECT
VIVALO



PRODUCTS BY

 **RE:PRODUCTS PROJECT**

www.re-products-project.jp